

人をつなぎ 五感で楽しむ 質の高いみどり空間

ガーデンミュージアム

草津川跡地の全域を一つの「緑軸」としてとらえ、「ガーデンミュージアム^{※1}」というコンセプトのもと、市民、事業者、行政などが一体となったエリアマネジメント^{※2}手法により、永く市民に愛され、多くの人が訪れ、長い年月にわたり利用されるにぎわい空間づくりを進めています。

周辺市街地の連携・連続性にも配慮しながら、「ガーデンミュージアム」をまちなかと琵琶湖をつなぐ、全国に類を見ない草津市ならではのオンリーワンの魅力空間として都市価値を高めることを目指します。



周辺の農空間と連携し、エコ・ファームガーデンを形づくりま
す。新鮮な食材提供など、マルシェガーデンとも連携します。

エコ・ファーム
ガーデン



ナチュラル
ガーデン

ありのままの自然の花や木の姿を活かし、植物の生きる力が伝わる、
安らぎや癒しを基調としたガーデニング手法により組み立てます。

マルシェガーデン

地場産のマルシェ、カフェ、レストランなど、集客
機能をそなえたにぎわい空間の核とします。



草津川のみどりの基軸である、様々なガーデンの
種類、タイプを展開し、変化と豊かさを与えます。

ビオガーデン



エコ・ウェルネス
ガーデン

健康づくり、子育てや遊びなど市民の憩いの場と
なる空間をつくりまます。



※1 ガーデンミュージアム: 草津川跡地の空間像を示した言葉。「人と自然」「人と人」がつながり、時の流れの中で成長し、さまざまな活動を通
じて創出される、生き生きとした風景とします。

※2 エリアマネジメント: 一つの目標に向かって、地域が長い年月をかけて発展し続けられるようにするため、市民、事業者、行政など多様
な主体が一つの組織の中でつながり、役割分担、共同行動できる新しい仕組みをつくるものです。